

1. 水道料金の収納状況と未収金対策

【資料 2-1】

【収納状況】

水道料金の収納状況は、次のとおりです。※数値は、各年度1月末現在です。
 現年度分の収納率は、前年度より0.15ポイント増加し97.63%となりました。
 過年度分の収納率は、前年度より0.83ポイント増加し91.29%となりました。

現年度分

(単位：円)

	調定額 A	徴収額 B	未収金残額 (A - B)	収納率(%) E (B / A) × 100
R7	1,069,685,857	1,044,362,373	25,323,214	97.63%
R6	1,058,536,446	1,031,829,656	26,706,790	97.48%

過年度分

(単位：円)

	調定額 A	徴収額 B	未収金残額 (A - B)	収納率(%) E (B / A) × 100
R7	115,632,020	105,554,850	10,077,170	91.29%
R6	122,808,526	111,096,486	11,712,040	90.46%

【滞納整理の強化】

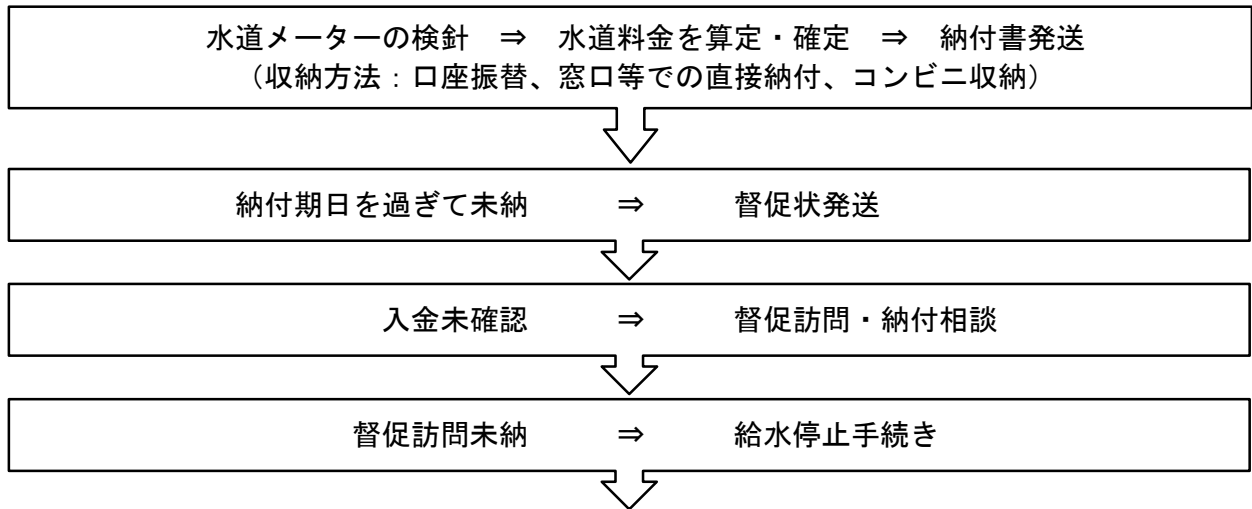
今年度は、徴収強化月間である6月、11月の休日の訪問による滞納整理を行いました。また、催告書の送付を7月、12月の2回実施しました。2回分で833件、5,529,494円の催告書を発送した結果、162件、1,012,034円の納付がありました。

また、関係部署との連携を図り納付を促すなど、徴収強化に努めています。

実施日	発送対象期間	発送件数	催告総額 (円)	納付件数	納付金額 (円)
R7.7.4	R5.1期～R6.6期	363	2,566,443	71	385,099
R7.12.5	R5.4期～R7.3期	470	2,963,051	91	626,936
R7 合計		833	5,529,494	162	1,012,034.5
R6.7.7	R4.1期～R5.6期	400	2,563,484	75	525,532
R6.12.6	R4.4期～R6.3期	396	2,907,568	85	547,327
R6 合計		796	5,471,052	160	1,072,859

2. 給水停止業務について

(1) 水道料金徴収事務の流れ



給水停止の手続き

給水停止① 納期限後 4 ヶ月以上未納者で、滞納額の多い順に給水停止執行対象者へ通知文書を送付

給水停止② 給水停止①未納付者に対し、1 ヶ月前に給水停止予告通知書を送付

給水停止③ 給水停止②未納付者に対し給水停止執行
 ただし、給水停止執行後、未納額の 2 分の 1 以上を納付し、かつ、残額についても分納誓約書を提出した場合は、給水停止の解除。
 また、未納額の 4 分の 1 以上を納付し、給水停止猶予に関する誓約書を提出した場合は、給水停止猶予者となり給水停止④に移行

給水停止④ 給水停止③給水停止猶予者に対し給水停止執行
 ただし、給水停止③の翌月の第 3 火曜日までに、給水停止③の納付額と合算して未納額の 2 分の 1 以上を納付し、かつ、残額についても分納誓約書を提出した場合は、給水停止の解除。

(2) 給水停止の執行状況

(各年度 1 月末現在)

	給水停止処理件数 (件)				給水停止執行件数 (件)	
	給水停止 ①	給水停止 ②	給水停止 ③	給水停止 ④	止水栓止め	メーター撤去
R7 年度	93	96	52	4	28	18
R6 年度	94	87	39	4	17	13